

北里大学病院・北里大学東病院(旧)を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (受付番号/承認番号)	重症大動脈弁狭窄症(AS)に対する小口径弁を用いた経カテーテル的大動脈弁置換術(TAVI)の長期予後
当院の研究責任者 (所属・職位)	北里大学病院 循環器内科 目黒 健太郎(メグロ ケンタロウ) 講師
他の研究機関および各施設の研究責任者	なし
本研究の概要・背景・目的	大動脈弁狭窄症に対する経カテーテル的大動脈弁置換術は標準的治療となりつつあります。海外と比して小さい体格の日本人には小さな生体弁を用いる必要がありますが、胸を開けて行う外科的生体弁では小さな弁を入れると、弁の耐久性が低いと言われています。一方、経カテーテル的大動脈弁置換術の生体弁では、まだ長期的な耐久性ははっきり分かっていないため、今回の検討で小さな経カテーテル的生体弁の長期予後を明らかにすることが目的です。
調査データ 該当期間	2016年1月1日から2028年3月31日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	2016年1月1日から2022年12月31日に当院で経カテーテル的大動脈弁置換術を施行された患者さん。
研究の方法 (使用する試料等)	2016年1月1日から2028年12月31日までの電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。 なお、取得した診療情報については二次利用する可能性があります。その際には、あらためて倫理審査委員会で審査を受けます。
試料/情報の他の研究機関への提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の遂行のための費用は、循環器内科学医局研究費を使用します。研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。 照会先および研究への診療情報の使用に同意しない人の連絡先： 所属・職位： 循環器内科 講師 担 当 者：目黒 健太郎 (メグロ ケンタロウ)

	電話：042-778-8111
備考	